



2020年9月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2020年11月13日

上場会社名 リビン・テクノロジーズ株式会社
 コード番号 4445 URL <https://www.lvn.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川合 大無
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 本部長 (氏名) 阿部 謙一 TEL 03-5847-8556
 定時株主総会開催予定日 2020年12月24日 有価証券報告書提出予定日 2020年12月25日

配当支払開始予定日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期の業績(2019年10月1日～2020年9月30日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期	2,444	30.5	34	87.1	9	96.4	5	96.8
2019年9月期	1,872	2.6	265	8.6	260	3.9	170	3.1

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年9月期	4.03	4.00	0.7	0.6	1.4
2019年9月期	134.34	132.44	30.8	22.9	14.2

(参考) 持分法投資損益 2020年9月期 百万円 2019年9月期 百万円

() 当社株式は、2019年6月28日に東京証券取引所マザーズ市場に上場したため、2019年9月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、新規上場日から2019年9月期の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年9月期	1,863	807	43.3	602.94
2019年9月期	1,288	800	62.1	600.42

(参考) 自己資本 2020年9月期 807百万円 2019年9月期 800百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年9月期	68	17	398	1,188
2019年9月期	83	18	238	876

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産配当 率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年9月期		0.00		0.00	0.00			
2020年9月期		0.00		0.00	0.00			
2021年9月期(予想)		0.00		0.00	0.00			

3. 2021年9月期の業績予想(2020年10月1日～2021年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,810	15.0	55	61.1	54	474.2	36	568.0	26.87

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年9月期	1,340,012 株	2019年9月期	1,333,600 株
期末自己株式数	2020年9月期	株	2019年9月期	株
期中平均株式数	2020年9月期	1,335,957 株	2019年9月期	1,271,067 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(持分法損益等)	9
(セグメント情報等)	9
(1株当たり情報)	9
(重要な後発事象)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社を取り巻くインターネット業界、インターネット広告市場においては、スマートフォンを中心としたモバイルインターネットの普及とSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）の拡大により、引き続き順調な成長が見込まれております。一方、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響により、景気の後退懸念や先行不透明感が増している状況であります。

このような状況のもと、当社は、2020年9月期を将来の大きな成長に向けた積極投資の実行年度と位置づけ、営業・開発部門の人材採用、及び営業拠点の新設（千葉県船橋市・埼玉県さいたま市・神奈川県横浜市・広島県福山市）、並びに当社サービス「リビンマッチ」の認知度向上に向けて、弊社の営業拠点がある大都市圏を中心にテレビCMを放映するなど、今までとは異なる手法にも挑戦してまいりました。新サービスの提供においては、加盟店とエンドユーザーの利便性をさらに高めるサービス「SMSハンター」、及び不動産業界向けのオンライン商談システム「meet in（ミーティン）」をリリースいたしました。さらには、人材紹介事業分野において、株式会社東京リーガルマインドと業務提携するなど、今後の事業規模拡大に向けた様々な成長施策を実行してまいりました。

この結果、当事業年度の経営成績は、営業収益2,444,396千円（前年同期比30.5%増）、営業利益34,142千円（前年同期比87.1%減）、経常利益9,404千円（前年同期比96.4%減）、当期純利益5,389千円（前年同期比96.8%減）となりました。なお、各利益が減益となりました理由につきましては、上記施策に係わる戦略的成長投資を実行したことによるものであります。

なお、当社は、不動産プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末における総資産は1,863,859千円となり、前事業年度末と比較して575,018千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が318,450千円、売掛金が168,473千円増加したことによるものであります。

(負債)

当事業年度末における負債は1,055,916千円となり、前事業年度末と比較して567,797千円増加いたしました。これは主に、1年内返済予定分を含む長期借入金が396,230千円、未払金が216,023千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当事業年度末における純資産は807,942千円となり、前事業年度末と比較して7,220千円増加いたしました。これは主に、当期純利益を5,389千円を計上したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前事業年度末に比べ312,448千円増加し1,188,856千円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において営業活動の結果使用した資金は68,060千円（前事業年度は83,411千円の獲得）となりました。これは主に、未払金の増加額190,151千円があった一方で、売上債権の増加額167,112千円、法人税等の支払額70,008千円があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において投資活動の結果使用した資金は17,552千円（前事業年度は18,304千円の使用）となりました。これは主に、定期預金の預入による支出6,001千円、差入保証金の差入による支出5,117千円があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において財務活動の結果獲得した資金は398,061千円（前事業年度は238,321千円の獲得）となりました。これは主に、長期借入れによる収入500,000千円があったことによるものです。

（4）今後の見通し

2021年9月期につきましては、海外経済の不確実性、金融資本市場の変動の影響等に加え、新型コロナウイルス感染拡大の長期化などから、日本国内のみならず、世界経済の停滞懸念には、十分留意する必要があるものの、当社の属するインターネット業界・インターネット広告市場においては、新型コロナウイルスの影響は受けず、引き続き順調な成長が予想されております。また、当社がターゲットとする不動産市場においても、新型コロナウイルスの影響をうけ、不動産売買が停滞する時期もありましたが、現在は回復傾向にあります。

このような市場環境の中、当社の運営する不動産会社比較パーティカルメディア「リビンマッチ」については、加盟企業の一層の拡大に向けた営業人員の強化、ブランディング、より多くのエンドユーザーに利用していただくための機能改善や、新サービスの開発を継続することが中長期的な成長に繋がるものと考えております。そのためには、2021年9月期においても継続的に戦略的成長投資を実行してまいります。

以上より、2021年9月期の通期の業績予想としては、営業収益2,810,000千円（前年同期比15.0%増）、営業利益55,000千円（前年同期比61.1%増）、経常利益54,000千円（前年同期比474.2%増）、当期純利益36,000千円（前年同期比568.0%増）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

財務諸表は、会社法上の分配可能額の計算や法人税法上の課税所得の計算においても利用されることを鑑み、当社は会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年9月30日)	当事業年度 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	896,409	1,214,860
売掛金	258,656	427,129
前払費用	23,668	74,503
その他	1,853	25,636
貸倒引当金	△6,522	△6,799
流動資産合計	1,174,066	1,735,330
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	7,046	6,357
車両運搬具(純額)	0	899
工具、器具及び備品(純額)	2,230	3,107
有形固定資産合計	9,276	10,365
無形固定資産		
ソフトウェア	9,059	7,918
商標権	520	464
無形固定資産合計	9,580	8,382
投資その他の資産		
投資有価証券	40,000	40,000
破産更生債権等	2,403	136
長期前払費用	15	33
繰延税金資産	12,989	19,214
その他	42,912	50,532
貸倒引当金	△2,403	△136
投資その他の資産合計	95,916	109,780
固定資産合計	114,774	128,528
資産合計	1,288,840	1,863,859

（単位：千円）

	前事業年度 (2019年9月30日)	当事業年度 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,247	5,173
1年内返済予定の長期借入金	60,000	164,235
未払金	139,135	355,158
未払費用	57,572	64,238
未払法人税等	42,690	—
未払消費税等	5,296	4,735
前受金	15,557	7,626
預り金	2,615	2,750
流動負債合計	328,115	603,918
固定負債		
長期借入金	160,003	451,998
固定負債合計	160,003	451,998
負債合計	488,118	1,055,916
純資産の部		
株主資本		
資本金	192,532	193,447
資本剰余金		
資本準備金	161,532	162,447
資本剰余金合計	161,532	162,447
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	446,658	452,047
利益剰余金合計	446,658	452,047
株主資本合計	800,722	807,942
純資産合計	800,722	807,942
負債純資産合計	1,288,840	1,863,859

（2）損益計算書

（単位：千円）

	前事業年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
営業収益	1,872,935	2,444,396
営業費用	1,607,285	2,410,254
営業利益	265,650	34,142
営業外収益		
受取利息	7	12
有価証券利息	1,000	997
貸倒引当金戻入額	879	845
助成金収入	10,440	—
その他	2,248	597
営業外収益合計	14,575	2,452
営業外費用		
支払利息	1,305	1,319
助成金返還損	—	25,871
上場関連費用	18,104	—
営業外費用合計	19,410	27,190
経常利益	260,816	9,404
税引前当期純利益	260,816	9,404
法人税、住民税及び事業税	79,459	10,239
法人税等調整額	10,599	△6,224
法人税等合計	90,058	4,015
当期純利益	170,757	5,389

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度（自 2018年10月1日 至 2019年9月30日）

（単位：千円）

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	31,000	—	—	275,900	275,900	306,900	306,900
当期変動額							
新株の発行	161,532	161,532	161,532			323,064	323,064
当期純利益				170,757	170,757	170,757	170,757
当期変動額合計	161,532	161,532	161,532	170,757	170,757	493,821	493,821
当期末残高	192,532	161,532	161,532	446,658	446,658	800,722	800,722

当事業年度（自 2019年10月1日 至 2020年9月30日）

（単位：千円）

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	192,532	161,532	161,532	446,658	446,658	800,722	800,722
当期変動額							
新株の発行	915	915	915			1,831	1,831
当期純利益				5,389	5,389	5,389	5,389
当期変動額合計	915	915	915	5,389	5,389	7,220	7,220
当期末残高	193,447	162,447	162,447	452,047	452,047	807,942	807,942

（4）キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自 2018年10月1日 至 2019年9月30日）	当事業年度 （自 2019年10月1日 至 2020年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	260,816	9,404
減価償却費	2,352	4,172
差入保証金償却額	2,666	—
貸倒引当金の増減額（△は減少）	1,305	△1,989
受取利息	△7	△12
有価証券利息	△1,000	△997
支払利息	1,305	1,319
助成金収入	△10,440	—
助成金返還損	—	25,871
上場関連費用	18,104	—
売上債権の増減額（△は増加）	13,543	△167,112
仕入債務の増減額（△は減少）	1,778	△74
未払金の増減額（△は減少）	△68,842	190,151
未払費用の増減額（△は減少）	△4,742	6,665
未払消費税等の増減額（△は減少）	△23,439	△561
その他	5,869	△64,503
小計	199,272	2,333
利息の受取額	1,007	1,012
利息の支払額	△1,311	△1,398
助成金の受取額	10,440	—
法人税等の支払額	△125,996	△70,008
営業活動によるキャッシュ・フロー	83,411	△68,060
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△6,001	△6,001
有形固定資産の取得による支出	△1,319	△3,063
無形固定資産の取得による支出	△8,513	△1,000
保険積立金の積立による支出	△2,502	△2,502
差入保証金の差入による支出	△920	△5,117
差入保証金の回収による収入	74	—
その他	877	132
投資活動によるキャッシュ・フロー	△18,304	△17,552
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	50,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△116,638	△103,770
株式の発行による収入	323,064	1,831
上場関連費用の支出	△18,104	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	238,321	398,061
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	303,428	312,448
現金及び現金同等物の期首残高	572,979	876,408
現金及び現金同等物の期末残高	876,408	1,188,856

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、不動産プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
1株当たり純資産額	600.42円	602.94円
1株当たり当期純利益	134.34円	4.03円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	132.44円	4.00円

(注) 1. 前事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、当社は、2019年6月28日に東京証券取引所マザーズに上場したため、新規上場日から前事業年度末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	170,757	5,389
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	170,757	5,389
普通株式の期中平均株式数(株)	1,271,067	1,335,957
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	18,235	10,779
(うち新株予約権(株))	(18,235)	(10,779)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。